

15. 成長・発達

Growth and Development

【1】期 間 2024. 7. 1~7. 8

【2】担当教員（◎は主任者）

コース責任者 ◎竹谷健（教授、小児科学）

担当講座：小児科学

【3】授業の目的・到達目標

- 新しい生命が誕生してから、新生児、乳児、幼児、学童、思春期を経て成人するまでの、身体的成长（諸臓器の発達）および機能発達（神経、精神、情緒、社会性の発達）について説明できる。
- 成長・発達過程で起こる「形態的障害」と「機能的障害」に分けて説明できる。
- 小児保健活動の内容と意義を説明できる。
- 新生児の分類、生理、評価方法について説明できる。
- 新生児に起こる疾患の種類、診断と治療を説明できる。
- 先天奇形・遺伝性疾患のみかた、臨床症状、種類、病因を系統的に説明できる。
- 遺伝カウンセリングの目的、必要性、手法を系統的に説明できる。
- 神経精神障害をきたす疾患の病因、分類、病因、診断、治療について説明できる。
- 先天性心疾患の血行動態、診断、治療について説明できる。
- 小児の血液腫瘍・アレルギー・感染症・消化器・歯科領域の診断、治療を説明できる。
- 小児の内分泌代謝疾患の種類、診断、治療を説明できる。
- 小児の眼科、整形外科、形成外科の疾患の特徴、診断、治療を説明できる。

【4】授業の進め方

コース実施期間に講義を行い、最終日に試験を実施します。

【5】キーワード

成長、発達、小児医療、小児保健

SDGs : 3. すべての人に健康と福祉を、4. 質の高い教育をみんなに

【6】総合評価

学習到達度の評価は、テスト（場合によっては、レポート）で行う。

【7】参考図書（◎は購入推薦図書、他は図書館に備えてあります）

◎ 1. 標準小児科学	森川昭廣他	医学書院
2. 小児科学・新生児学テキスト	阿部敏明他	診断と治療社
◎ 3. Nelson's textbook of pediatrics	Behrman	Saunders-Igaku Shoin
◎ 4. ネルソン小児科学 第19版	衛藤義勝他（訳）	エルゼビアジャパン
5. 小児科 診断・治療指針	遠藤文夫（編）	中山書店
6. シンプル小児科学	香美祥二	南江堂
7. 小児神経科	前垣義弘	診断と治療社
8. 小児科外来の鑑別診断術	宮田章子	中山書店
9. Pediatric Clerkship Guide 2nd edition	Woodhead JC	Mosby Elsevier

【8】局所解剖 なし